
共催セミナー

[LS2] ランチョンセミナー2

問診票と同意書の管理：紙かデジタルか、今後に役立つソフトのあり方

Fri. Jun 22, 2018 11:45 AM - 12:45 PM 第3会場 (4階・国際会議室)

共催：株式会社ファインデックス

医療情報の世界では、紙の情報を電子化する流れで今日までシステムが進化してまいりました。皆さまの共通認識かと考えますが、なかなか電子化されない情報として「診療情報提供書」、「同意書」、「問診票」の3文書が大きな壁として立ちはだかっております。今後の流れを考えるとこの分野にも安全で便利な電子化の流れを作らないといけない時代になったと考えております。

そんな中で同意書や問診票は院内に閉じて管理できるためそのスタートとして適切ではないかとの考えから、先進的な医療機関様ではその取り組みが始まっております。今日のランチョンセミナーでは、先進的な試みを行っていらっしゃる病院の先生方にその研究状況に関してご発表頂きます。

皆さまの積極的なご参加をお待ち申し上げます。

[LS2-2] デジタルペーパーによる同意書・問診票取扱時の負担軽減の試み

岡本 和也 (京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 副部長・准教授)

京大病院では、ソニー製デジタルペーパーを利用することで放射線検査の同意書・問診票運用の負担軽減を行おうとしている。特に、記載済みの問診票を検査当日に修正する必要がある場合に大きな効果を発揮すると想定している。本講演では、デジタルペーパーを利用してどのように負担軽減を実現するのかポイントを解説する。